



各 位

株式会社 コ ッ ク ス
 代表取締役社長 吉竹 英典
 (JASDAQ・コード番号：9876)
 問合せ先
 取締役経営管理部長 速水 英樹
 (TEL：03-5821-6070)

2015年2月期 8月度 月次売上高前年比速報のお知らせ

月次売上高前年比速報に関し、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 月次売上高前年比速報

2015年2月期(2014年3月1日~2015年2月28日)月次売上高前年比推移 (単位：%)

[上期]		3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	上期計
全 社	売上高	100.8	96.6	100.9	95.9	104.4	111.9	101.4
	客数	90.6	89.6	91.4	89.5	92.5	102.0	92.5
	客単価	111.3	107.8	110.4	107.3	112.8	109.7	109.6
既存店	売上高	102.0	99.4	104.0	97.2	106.2	114.8	103.0
	客数	95.3	95.3	96.8	93.9	97.9	108.4	97.2
	客単価	107.0	104.4	107.4	103.5	108.5	105.8	106.1
[下期]		9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	年間計
全 社	売上高							
	客数							
	客単価							
既存店	売上高							
	客数							
	客単価							

2. 店舗数、新店、閉店の状況

(1) 店舗数カウントについて

前期末迄、同一区画内における複数ブランド展開の店舗については、それぞれ個別の店舗カウントによる管理を実施しておりましたが、今期首より一括管理を実施いたします。このカウント方法の変更により、今期首の店舗数は、312店舗から286店舗(26店舗減少)となります。

(2) 店舗数

	期首店舗数	当 月		累 計		月度末店舗数
		新店	閉店	新店	閉店	
当 年	286	0	13	6	30	262
前 年	299	0	5	15	22	292

(注) 前年の店舗数に関しては、当期の店舗数カウント方法に置き換えて算出しております。

(3) 新店 なし

(4) 閉店 [i k k a] イオンモールつくば店

[LBC] イオンモールつくば店、イオン相模原店、イオンタウン富士南店、
 四日市ふれあいモール店

[CURRENT] イオンモール佐賀大和店、イオン狭山店、イオン茅ヶ崎店

[VENCE] 水戸丸井店、上野丸井店、渋谷109店

[VEX] イオンモール福津店、名古屋ワンダーシティビブレ店

※LBCイオンタウン富士南店は、10月にi k k a/LBCイオンタウン富士南店としてリニューアルオープンいたします。

3. 概況

当月度は、東日本を中心に猛暑となり、月度全般を通して盛夏商品を中心に好調に推移しました。特に、曜日廻りの影響から長期化傾向となった「お盆」休暇期間を含む月度前半は、夏の実需商品が際立った動きを見せ、売上を大きく押し上げました。その結果、月度計の全社売上高前年比は 111.9%、既存店売上高前年比は 114.8%となりました。

商品別では、メンズアパレルではカットソー、ショーツが、レディースではカットソー、ワンピースが好調に推移しました。ファッショングッズはメンズではサンダル、バッグ、レディースではバッグを中心に好調に推移しました。

なお、上半期累計でも全社売上高前年比は 101.4%、既存店売上高前年比は 103.0%となり、上半期累計の増収を達成いたしました。

4. トピックス

当社では、社内コミュニケーションの活性化・業務効率化の取り組みを進めています。

8月度、iPad（多機能携帯端末）を利用した情報交換・共有の仕組みが、試験運用を経て本格稼働いたしました。昨年より一部店舗から段階的に始めていた iPad の導入が本年 5 月度に全店舗完了しました。導入後、使用する店舗スタッフの視点に立ち、アプリケーションなどコンテンツの充実を図っており、使いやすさ・見やすさを重視して改修を進め、この度の稼働となりました。今後も更なる活用を追求し、現場起点での業務改革により、お客さま満足の実現に取り組んでまいります。

8月24日、「ikka」が参加するウミガメの保護を通じた環境保全活動「ブルーオーシャンプロジェクト」の主催による「ウミガメ放流体験イベント」が高知県室戸岬で催され、ikka イオンモール高知店のお客さま 20 名がご家族連れで参加されました。

これは、「ikka」の同プロジェクト参加 3 周年を記念するもので、プロジェクトメンバーの NPO 法人日本ウミガメ協議会の呼びかけで実現しました。当日は、ウミガメについて研究員からのレクチャーを受けたあと、地元の定置網にかかって保護されたアオウミガメ 1 頭の身体測定を実施。その後、近くの海岸で放流を行ないました。今後、世界のどこかで目撃情報があった場合には、足ヒレに取り付けたタグで協議会へ連絡が入り、行動範囲などがわかる仕組みです。

当社は今後も引き続き、ファッションを通じた環境保全活動の一環としてこの活動を応援してまいります。

以 上